

市民学特別コース ⑩ 親子で野遊び教室

親子で「川原・田んぼで虫とり」

期日 平成 29 年 9 月 2 4 日(日)

講師 埼玉県生態系保護協会 日
千草 秀信 氏



期 日 平成 29 年 9 月 24 日(日)
場 所 柳瀬川沿い田園
参加人員 40 名

「第 2 回・親子で野あそび講座」が 9 月 24 日（日）に行われました。

保護者を合わせ 40 名近い多くの参加者があり、天候にも恵まれ楽しい「昆虫とり」ができました。小学生を対象にした講座であり、2 時間にわたる勉強の場でもありました。

生態系保護協会の千種先生から、生き物、昆虫に対しての講義の中、小さい子にもわかりやすい言葉で、子どもたちが夢中で捕まえた昆虫の説明をしてい

だきました。殿様バッタ・トンボ・モグラの幼虫・卵を持った雌のカマキリ・アゲハ蝶・生まれたばかりのカエルなど、多種にわたっての昆虫の住处、食、姿、見分け方等のお話があり、その後は、すべて自然に離してあげました。柳瀬川駅近くに広がる田園での昆虫とりでしたが、千種先生のお話では、日が上がり、午後からが虫たちは行動するので、採集には、午前中はあまり向いていないとお話でした。

保護者の中には、昆虫に興味があり、毎日、近くの公園や山へ行っているお父さん、それはそれは、大変に詳しい方でした。前日の「魚とり」と同様に、目の前だけに集中し、夢中



になれる子どもたちの姿は本当に素晴らしいし、もう一度、私たちも子どもに戻りたい気分
にさせられました。

途中では、稲刈り作業をしている団体もあり、空には、赤トンボも飛び回り、コスモスの
花も咲き乱れ、季節の「秋」を感じる一時でもありました。ほとんどの子が、男の子、女
の子にかかわらず、目の前の「虫」を見て怖がる様子もなく、手を触れながら喜んでおり、2
回にわたる普段経験できない「魚」「昆虫」に接し、少しでも興味を持ち、成人してから
今回の事を思い出していただけたらと願うばかりです。

当時のスナップを記載しておきましたので、ぜひ、見てください。







